



ゆう し きょう せい
有志 竟 成

浜松市立北浜中学校
学校だより
令和5年7月25日

校訓：志を強くもってことにあたればついに成しとげられる

令和5年度の1学期が終了しました。1学期は、修学旅行、職場体験、部活動壮行会など充実した活動ができました。生徒ならびに保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。今後とも御理解と御協力をよろしく申し上げます。 校長 岡田 芳樹

「1学期終業式」

～ 校長の式辞全文 ～

今日で、1学期が終了します。皆さんはこの1学期を振り返ると、どんなことが思い出されますか？もちろんいいことです。いいことがたくさんあると幸せな気持ちになります。でも、嫌だったことも考えようによっては、自分のためになっているのかもしれない。要は気持ちのもちようです。私は、本当に気持ちいい。皆さんを見てみると、皆さんと話していると自然と笑顔になります。皆さん、先生方に感謝しています。

さて、私が思う1学期のターニングポイント、ターニングポイントとは、変わり目、分岐点のことですが、やはり部活動壮行会であったように思います。一気に学校が盛り上がり、そこで奮起した皆さんが、それぞれの大会やコンクールで、応援する周りの方々を感動させたのです。真剣に挑戦する眼差しは素晴らしい。

学校全体が、「よし、やるぞ！」の方向に向いた時、こんなに遅しく、優しく、そして清々しくなるのです。応援してくれる人がいることで、とてつもない力をもつことができるのです。応援してくれる人が、きっと、それぞれの背中を押してくれるのだと思います。皆さん、目の前で、それから陰ながら、たくさんの方が応援してくれています。

生徒会執行部を中心に、各専門委員会の取組など、精力的に活動してきました。学校の決まりを見直すことも行ってきました。そして、全校をまとめ上げて大成功した部活動壮行会では、2年生のパワーを感じました。10月からは、2年生を中心とした生徒会にバトンが受け継がれます。北浜中が誇る3年生、何にでも楽しめる1年生の協力があるからこそ、さらなる高みを目指せます。

明日からの夏休み、皆さんは何に挑戦しますか？私は、北浜中のこれからについて考えてみます。生徒が活躍し成長できる学校、生徒も先生も輝ける学校ってどんな学校だろう？

皆さんも、この機会に自分を見つめ、挑戦できることを見定め、根気よく取り組んでみてください。“できる できない”の前に“やるか やらないか”、その前に“やろうとするか やらうとしないか”です。やった者にしか成長は見込めません。まずは“やろうとしよう！”ここが誰しも難しい第一歩です。みんなで“この気持ち”に向かっていきましょう。そして2学期、「よし やるぞ！」の気持ちでスタートさせましょう。